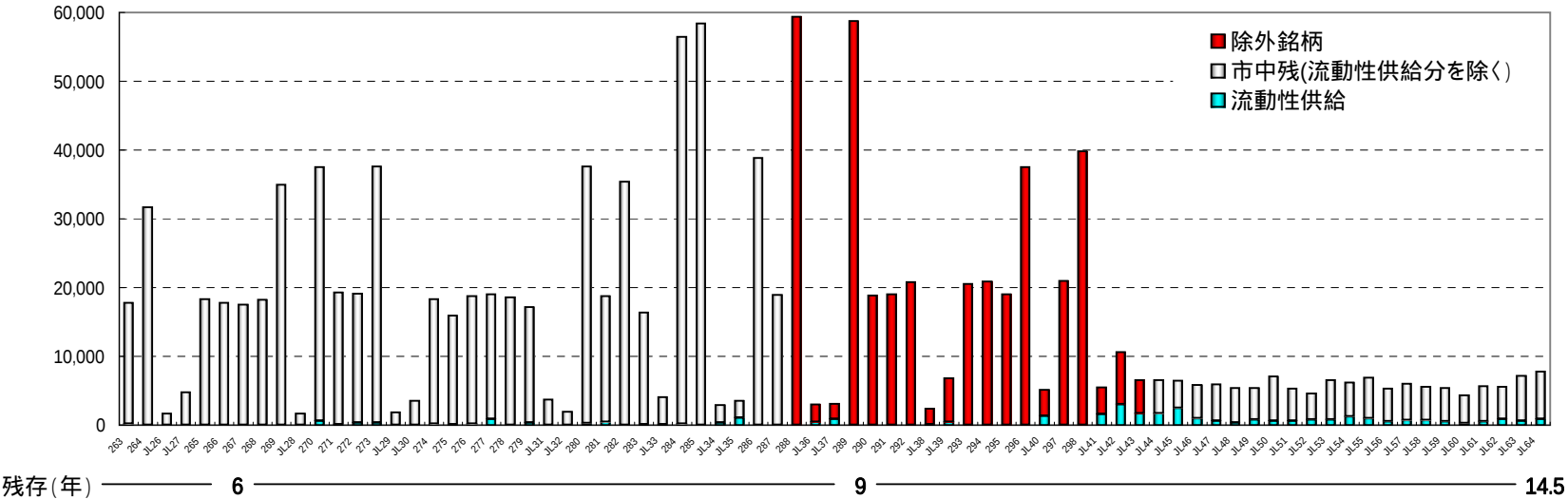
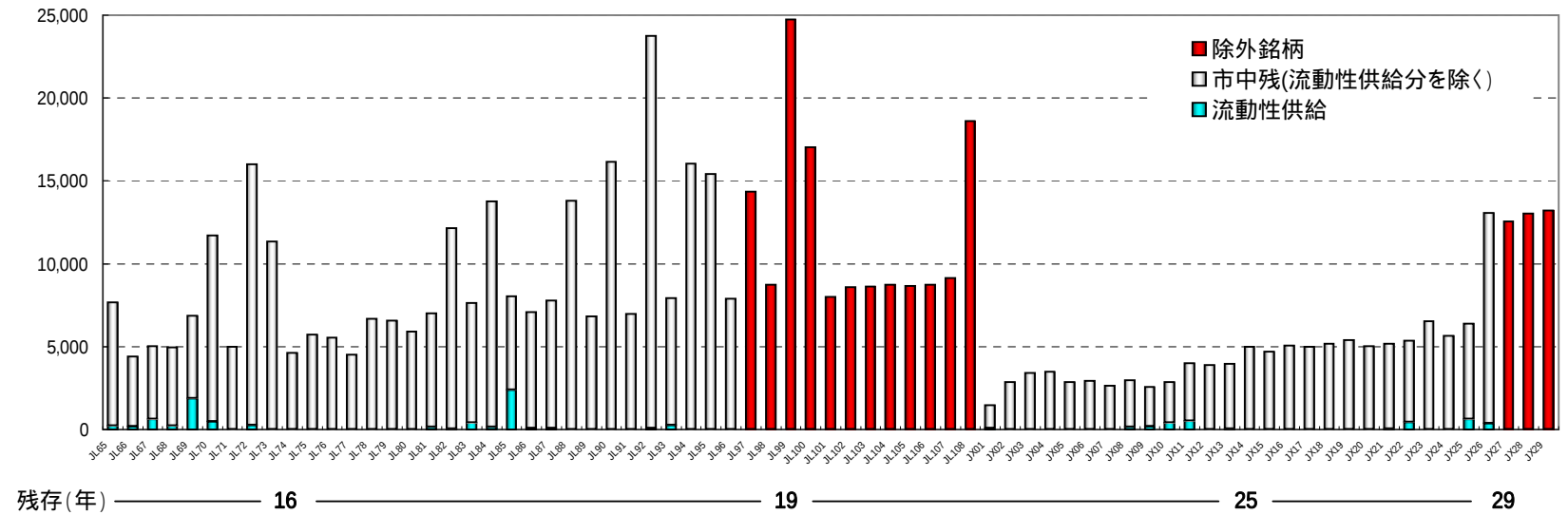


平成20年度下期の流動性供給入札対象ゾーン

残存6年～15年程度



残存16年～29年程度



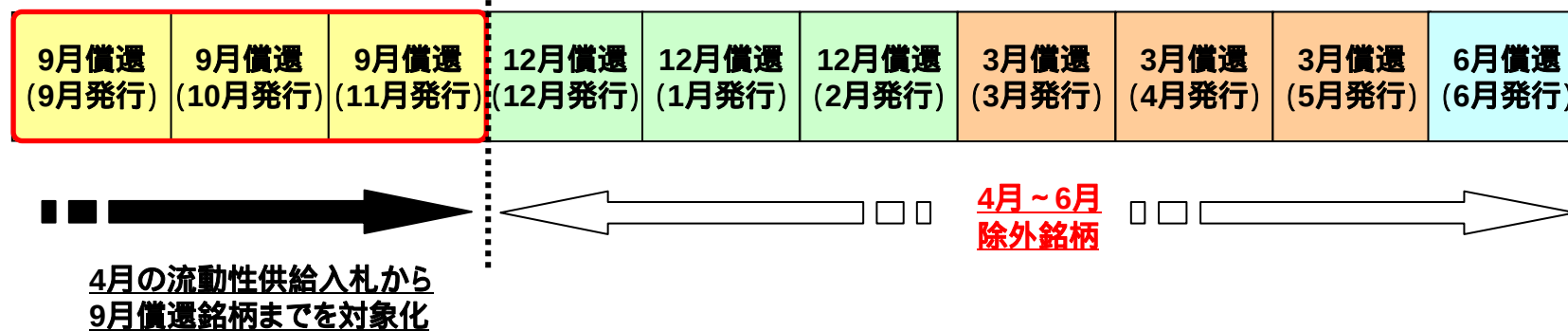
注：JLは20年債を、JXは30年債であることを表す。
残高及び残存は2月末現在

21年4月～6月カレント近辺銘柄の取り扱いについて

除外期間の考え方

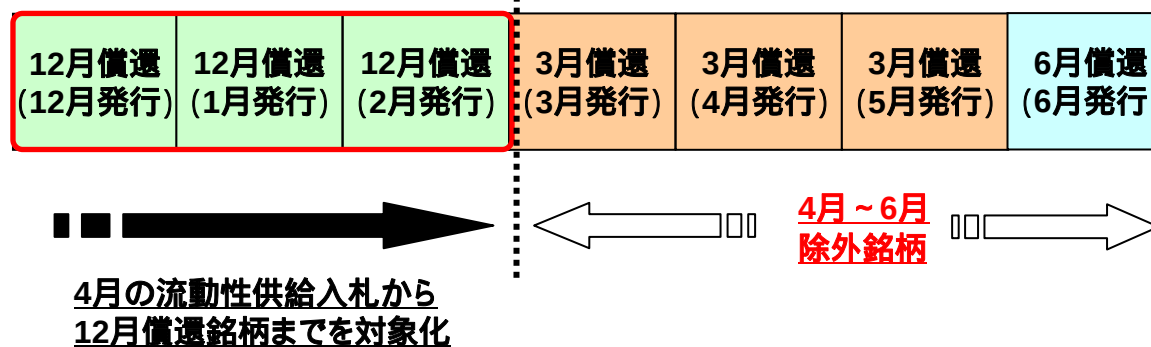
○案1: 除外期間6ヶ月程度

利付国債発行スケジュール



○案2: 除外期間3ヶ月程度

利付国債発行スケジュール



注1: 案1・案2とも、対象銘柄の追加は四半期ごとに実施する(現行では半期ごとに実施)

注2: オファー可能銘柄数(60銘柄)の制約から、案1の場合には20年債の残存6年～10年程度、案2の場合には20年債の残存6年～11年程度を対象外とする。